

## キャベツ根こぶ病の発病ポテンシャルを推定する三重県版 AI モデル

利用対象：生産者、指導者

誰でも手軽に圃場ごとのキャベツ根こぶ病を診断できる三重県版 AI モデルを開発しました。キャベツ根こぶ病を効率的に管理するためには、圃場の発病ポテンシャル(発病しやすさ)を推定し、適切な対策を選択する土壌病害管理手法「ヘソディム(HeSoDiM)」が有効であり、管理コストと環境への負荷を減らすことができます。さらに、キャベツ根こぶ病の発病ポテンシャルを推定する三重県版 AI モデルは、既存のキャベツ根こぶ病のヘソディムマニュアルより診断精度が向上しました。

### 圃場の発病ポテンシャル診断・対策支援システム「HeSo+」を用いた キャベツ根こぶ病を診断する三重県版 AI モデルの診断手順

#### 1 土壌採取

#### 2 菌密度分析・土壌診断

根こぶ病菌の土壌菌密度、土壌pH、可給態リン酸、陽イオン交換容量、EC

#### 3 「HeSo+」で圃場登録

圃場の位置を地図上で指定



#### 4 診断項目の入力

- 1.土壌菌密度
- 2.土壌pH
- 3.可給態リン酸
- 4.陽イオン交換容量
- 5.EC
- 6.30mm以上の降雨後に停滞水がほぼ消失するまでの日数(圃場の排水性)
- 7.近隣の自圃場での発病状況

#### 5 診断結果の出力

出力例

発病ポテンシャル  
レベル1 青色  
レベル2 黄色  
レベル3 赤色

発病ポテンシャル  
レベル1  
AI 自信度 ★★☆  
★の数1~3段階

三重県 / キャベツ / 根こぶ病

#### 6 対策・防除技術の提案

発病ポテンシャルレベルに合わせて  
カテゴリ別に防除・対策技術を出力  
圃場衛生土壌pHの矯正、土壌消毒、薬剤施用、  
排水性改善、土壌改良、耐病性品種導入、  
輪作の実施、作期の変更、作付け計画の見直し、  
無防除、その他

### Web アプリ「HeSo+(ヘソプラス)」として実用化

お問い合わせ先	基盤技術研究室 農産物安全安心研究課 中嶋香織 中央農業改良普及センター 中村元彦	電話 0598-42-6360 電話 0598-42-6323
参考になる資料		